

増やし、入口を入った
ら、エレベーターか階段
に導くサインでのご案内
でしょうか。

業務を開始して2年半
近くになる。目的のフロ
アに到着すると、職員の
皆さんが今でもしつかり
と案内してくれている。
余分な費用をかける必要
はない。

スピード感も必要だ
が、予算が伴う。本当に
必要なことは何か。それ
の財源はどうするのか。
何か削るものはないか。
内部で十分議論し結論を
出した後、実行すべきだ
と考える。

原案賛成討論

森議員

修正案の提案理由を見
てみると、総合案内業務
に対する修正動議だが、
現在、町職員による総合
案内業務が行われている
が、職員対応では住民の
皆さんのための本業務に
支障をきたすことにな

る。今までの1階は玄関
に入ったとたん真つ暗闇
で、ここが役場なのかと
言われるように殺風景
だったが、町職員がいる
だけで役場らしい状況と
なり、光が差し込み始め
た。そこから、今一歩踏
み込み総合案内が専門職
による業務ともなれば、
1階の雰囲気が変わり大
きく変身することとなる
が、委託業務ともなれば
費用もかかるが、予算案
通りの委託業務を行い、
住民サービスと費用対効
果も検証しながら、今後
の総合案内業務を検討し
ていけばよい。よって修
正動議に反対し原案に賛
成する。

修正案賛成討論

池沢議員

この修正案に対して
「急な提出だ」と、修正
案に反対する議員から発
言があったが、私たち8
人は、議員の使命として
慎重に時間を多くかけて

審議し発議した。決して
軽々しく行つてない。町
長には、このことを重く
受け止めてもらいたい。
私たち8人以外の議員に
もこの修正案を理解して
もらいたい。

総合案内を置くべきか
どうかの議論が町職員や
住民の皆さんと共になさ
れたかどうかだ。予算
(私たち住民の血税)に
ついては、費用対効果を
問われる。どのような住
民サービスが優先され、
必要とされているか、来
庁される住民以外の人の
声もくみ取るべきだ。真
に住民(2万3000人)に寄り
添う町政となることを心
から願ひ発議した。

(議案第81号)

平成29年度介護保険特
別会計補正予算の議定

問 山岡議員

新しい総合事業関連の507
万円の補正は、10月からの
完全移行に向けて、サービ

ス利用者が順次確定してい
くことに対応するものか。

また、通所型サービス相
当分400万円、訪問型サービ
ス相当分100万円には多様な
サービスは含まれていない
か。

答 澁谷ほげん福祉課長

要支援1・2の方が、順
調に新しい総合事業に移行
しているものと考えている。
そして、この通所型・訪
問型サービスには多様な
サービスは含まれていない。

議員発議議案

(議案第17号)

町長の給与を10%カッ
トする条例改正

提出者	筒井	一水
賛成者	市川	賢仁
賛成者	森本	節子
賛成者	池沢のりこ	
賛成者	浜田	孝男
賛成者	藤崎	憲裕
賛成者	土居	豊榮
賛成者	筒井	公二

【提案理由】

本議案は、町財政の健全
化を図る中で、池田町長が
公約を実現するためには財
源の確保が求められている。
かつて町長が公約に掲
げた町長給料10%カットを
提案するもの。

問 岡田議員

提案理由に「町長が公約
を実現するため」とある。5
年前の落選時の公約が有効
ということでの提案か。

答 筒井(一)議員

そうではない。今議場で
「財源確保に給与10%カッ
トも考えていく」と言った
から提案した。

問 井上(敏)議員

平成24年の後援会活動の
中で報酬の10%カットを公
約としたが、選挙民の支持
を得られず、公約は消滅し
ている。提出者は、他の議
員の質問で町長が「考えて
いく」との発言を基に発議